

## 初級文型 II

清川

「んです」の文型	2-26
理由表現「丁寧形+から」復習	1-9
可能表現 自発動詞	2-27
可能表現「Vじょ+ことができます」復習	1-18
習慣「Vている」「普通形+し、普通形+し」	2-28
自動詞と他動詞のペア	
結果状態「Vている」	2-29
既習の「Vている」 その他の「Vている」	1-14.15
「Vてしまう」	2-29
「Vである」 「Vておく」	2-30
意向形と意志のモダリティー	2-31
忠告のモダリティー 推量表現	2-32
命令形 禁止形	2-33
細かい指示「とおりに」	2-34
時間表現「Vた・Nの+あとで」	2-34
「Vじょ+まえに」復習	1-18
付帯状況「VてVます」	2-34
順次動作「VてVます」その他の「VてVます」	1-16

条件形「ば」 「と」「ば」「たら」「なら」	2-35
「ように」目的 変化 努力 指示	2-36
ヴォイス「受け身」「使役」「被役」	2-37.48
「の」を使った名詞句	2-38
原因理由表現「て」「ので」	2-39
疑問文の名詞化「か」「かどうか」	2-40
上下関係 親疎関係のあるやりもらい表現 やりもらい表現の復習	2-41 1-7.24
目的「ために」 意志動詞 無意志動詞	2-42
用途「のに」所要時間と経費の「のに」	2-42
様態「そう」「Vて来る」(本動詞)	2-43
Vます+「すぎる」「やすい」「にくい」 逆接「のに」 逆接「ても」との違い	2-44 1-25 2-45
アスペクト 直前 最中 直後など	2-46
伝聞「そう」推量「よう」	2-47
尊敬表現	2-49
謙譲表現	2-50